

「パネルディスカッション」から“理解し得たこと(骨子)”

(パネラー)	(橋本先生)	(安田先生)	(岡本先生)
〔立場〕	“「障がい」を持つ”	“「看護」を教える”	“「個人」を護る”
〔視点〕	「障がい者」への理解	「看護」の意義・価値	「情報」に対する視点
〔見解〕	「立場」の理解と協調性	「看護」の実践力強化	「情報」に対する積極性
〔課題〕	“垣根を越えた人間力”	“共に生き抜く看護力”	“地域と共有の接点力”
〔議論〕	◇“相手を思いやる大切さ&お互いの理解力を高める場づくり！” ⇒ “「お互いの立場」を理解・共有し合える環境づくりが出发点！”		
【総括】 (秋田代表)	◇自己を他者に理解して貰う為に必要な自己理解とそれを他者にアピールする力、そして「勇気」が必要である。(秋田代表・記)		